



糸南小学校 学校だより

特別号
令和6年2月
校長 中谷 昭代

保護者の皆様には、平素より学校の教育活動にご支援、ご協力をいただき、ありがとうございます。今年度も、12月に保護者アンケートをお願いしましたところ、回答いただきありがとうございました。

児童アンケート、保護者アンケートの集計結果を下記のとおりまとめました。



※児童アンケート

A：よくあてはまる B：だいたいあてはまる C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない (%)

		網掛け A+B:90未満		A:60%未満			
	令和5年度12月 学校評価(児童アンケート)結果 (%)	R5 7月 A+B	A+B	A	B	C	D
1	学校が楽しいですか	96	97	69	28	2	1
2	授業はわかりやすいですか	95	97	68	29	2	1
3	クロームブックを使った授業はわかりやすいですか	96	97	74	23	2	1
4	授業では、考えるのが楽しいですか	88	89	50	39	8	3
5	授業で発表できていますか	74	74	37	37	20	6
6	先生や友だちの話をしっかり聞くことができましたか	97	96	67	29	3	1
7	対話での学びを手がかりにして、課題に対する自分の考えを、自ら書くことができましたか	89	91	51	40	7	2
8	まちがえたところは、できるまでねばり強くがんばりましたか	93	93	57	36	6	1
9	授業中の姿勢に気をつけていますか	87	86	38	48	11	3
10	読書をしていますか	80	78	47	31	16	6
11	家では、宿題をふくめて「学年×10分」勉強していますか	87	90	62	28	8	2
12	自学ノートで予習や復習をがんばりましたか	79	83	41	42	15	2
13	「先あいさつ」をしていますか	93	94	64	30	4	2
14	ろうかを正しく歩いていますか	97	97	68	29	2	1
15	時間を守って行動していますか	96	97	67	30	2	1
16	みんなのために、委員会活動や係活動を自分から行うことができましたか	94	93	67	26	6	1
17	学級での話し合い活動にすすんで参加していますか	89	91	56	35	7	2
18	体を使ったあそびや運動をしていますか	91	92	71	21	6	2
19	人のいいところをすすんで見つけていますか	89	90	56	34	8	2
20	人の弱みや失敗を責めず、励ましたり助けたりしていますか。	92	95	65	30	4	1
21	そうじの時間は、無言で時間いっぱいそうじをすることができますか	94	94	62	32	5	1
22	「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか	89	87	54	33	10	3
23	ネットサミットで決めたスケジュールを守っていますか(インターネットやゲームをする時間を決めて)	90	89	50	39	8	3
24	こまったことなどがある時、先生は話を聞いてくれますか	95	98	81	17	1	1
25	がんばった時、先生はほめてくれますか	97	96	78	18	3	1

「A+B」の割合で見ると、25項目中18項目が90%以上であり、5項目が80%台で、2項目が80%に達していないという結果でした。「学校が楽しいですか」の項目では、A評価を全国学力・学習状況調査で全国と比べると+22.4%、県で比較すると+21.2%と高い割合となっています。また、あまり楽しくない、楽しくないと答えた児童が3%と昨年度の7%から改善が見られます。個人面談や「友だちアンケート」を実施し、一人一人を大切にしたい対応を引き続き継続していきます。

◇「自学ノートで予習や復習をがんばりましたか」の項目では、A+Bの割合は前期より4%向上しました。3学期は自学ノートの取組についてさらに力を入れていきたいと考えています。ご家庭でもお子さんが頑張っている姿を見かけたら、一言声をかけていただければと思います。◇「授業で発表できていますか」の項目では、前期と変わらずA+Bで74%となり、課題と感じています。今年度は「対話の目的を児童と共有し、対話したことで書く力の向上を図る」ことを大切に授業を行っています。ペアや小グループで話し合うことで、安心していろいろな意見を出せるようです。対話に目的をもたせ、よく話し合っている姿をほめ、発言する習慣をつけていきたいと思っています。

◇「ネットサミットで決めたスケジュールを守っていますか」の項目では、前期から、若干ですがA+Bの数値は下がっています。津幡南中学校区ではゲームの時間は学習の時間より多くならないように呼び掛けています。小中一貫の「スケジュールを作成し、全員で協力して取り組む」の一つとして生活習慣の定着とともに、ご家庭でネットでのルールをお子様と話し合っ決めていただき、守っているか見届けまで必要と感じています。規則正しい生活を送る上でも引き続きご協力お願いいたします。

※保護者アンケート

A：よくあてはまる B：だいたいあてはまる C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない (%)

No.	評価項目	A	B	C	D	A+B
1	子供は、学校へ行くのを楽しみにしている	39	49	11	1	88
2	子供は、家庭や地域であいさつをしている	38	52	10	0	90
3	子供は、授業が分かりやすいと言っている	30	62	7	1	92
4	子供は、先生の指導をきちんと聞き、守っていると知っている	47	50	3	0	97
5	子供は、交通事故や不審者から身を守るための行動ができています	37	55	7	1	92
6	子供は、宿題も含めて、「10分×学年」の家庭学習をしている	31	41	24	4	72
7	子供は、家庭で平日読書（水曜日を中心に15分）や週末読書を行っている	12	25	44	19	37
8	学校は、お便り、ホームページ、ノート等で学校の様子が分かるようにしている	37	58	4	1	95
9	学校は、学力がつくように指導している	33	64	3	0	97
10	学校は、生活のきまりや社会のルールを守る態度を育てている	45	54	1	0	99
11	学校は、いじめを見逃さない学校づくりに取り組んでいる	27	61	11	1	88
12	学校は、子供が安全に過ごせるよう指導している	48	50	2	0	98
13	学校は、運動に親しむ工夫や健康・体力の向上に取り組んでいる	41	55	3	1	96
14	学校は、相談や提言に誠実に応えようとしている	43	53	4	0	96
15	先生は、子供の困ったことや悩みに対して相談にのっている	42	53	5	0	95
16	先生は、子供の頑張りや能力の伸びを適切に認め励ましている	49	50	1	0	99
17	先生は、子供の間違っ言動をきちんと指導している	48	50	2	0	98
18	家庭では、子供は「早寝・早起き・朝ごはん」をしている	37	45	16	2	82
19	家庭では、学校が配っているプリントやカードを読んだり点検したりしている	32	57	10	1	89
20	家庭では、ゲームやインターネットに関する南中校区のルールを守らせている	16	52	27	4	68

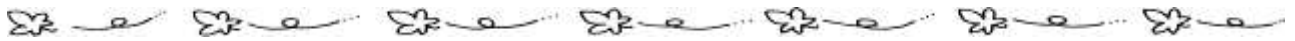
学校での様子では、A+Bで概ね9割を超えています。学校ではこれからも「分かる授業」を心がけ、子どもの頑張りや成長を認め、一時間一時間の学びを積み上げていきたいと思えます。

◇「授業が分かりやすい」はA+Bでは前期同様の92%となっていますが、A評価をさらに増やすため、クロームブック等のICT機器を活用して一人一人の考えを広めたり、個人が興味をもった内容をさらに追究していく時間を保障したりして主体的に学習を進める力を育てています。◇グループ等での対話を活性化させ、児童が対話を通して理解した内容を的確に書くことで、「なるほど」「分かった」となるようにつなげていきたいと思えます。

◇「学校へ行くのを楽しみにしている」「家庭や地域であいさつをしている」の項目ではA+B評価がそれぞれ88%、90%となっていますが、これらの項目についてもA評価をさらに高めていきたいです。特に「家庭や地域であいさつをしている」という項目は、A+B評価が90%となっています。あいさつの練習を各学級で行い、あたり前にできるよう定着を図っている成果が徐々に出てきています。「いつでも」「どこでも」「だれにでも」「あたり前に」あいさつができる条南っ子を褒めて広め、習慣化していきたいと思えます。

◇「いじめを見逃さない学校づくり」では、いじめを起こさせない、いじめを見逃さないために基盤となる学級の人間関係づくりに努めるとともに、いじめにつながる行動には担任だけでなく、複数の教員が組織的に早期対応していることを継続していきます。ご家庭でも気になることがありましたら、すぐに学校に知らせてください。

◇読書については、心を育て読む力や考える力の基盤を養う大切な活動です。図書ボランティアさんによる読み聞かせは、子供たちがとても楽しみにしており、読書へのきっかけともなっています。平日読書・週末読書・「わたしの本だな」の表彰の取組は、継続して取り組んでいきます。条南小図書館には、新しい本をどんどん入れていきますので、たくさん読んで心豊かな条南っ子に育ててほしいと願っています。



令和6年2月1日(木)学校評議員会を開催し、後期学校評価結果についてご意見を頂きました。(抜粋)

【自分から行う自学の取組について】

- ・自分の家庭では、5、6年生は、自学に取り組んでいます。2年生はまだまだと感じています。他の児童の現状はどうですか。
- ・1月11日に全学級で自学は何のためにするのか話し合いました。子供たちは、自分から自分のためにする勉強だととらえ直すことができました。
- ・自学の目的は、自分自身を一步前に進めることだと思っています。自学への意識が子供たちの中で芽生えていますので、これを継続していきたいと思えます。
- ・自学はいつどこでしているのでしょうか。私は、晩御飯の後、読書をしています。本をすぐ手にとれる場所に置くことを心掛けています。週に1回でも2回でもいいから晩御飯の後にテレビ等をつけずに静かな時間をとることができたらいいなと思えます。その時間を活用して自学に取り組んだり、本を読む時間を各家庭で設定したりするのはいかがでしょうか。

【家庭でのルールづくり】

- ・ゲームは夜9時までと決めています。罰則を特に決めているわけではないため、なかなか難しい現状があります。ルールを決めて、それを破った場合、各家庭ではどのようにしているのでしょうか。自主的にルールを守ってほしいですが、実際はなかなか難しいです。
- ・「町児童生徒生活状況調査」の結果から、夜寝る時間が遅いと感じます。成長ホルモンは、9時頃に多く分泌されます。また、OECDのPISA調査からゲームの時間が長くなれば学力は下がる傾向が顕著ですが、実は1時間程度の児童の学力が一番高い傾向があります。つまり、自己コントロールする力が培われているということです。
- ・子供たちにとって大切なのは、自らを調整する力だと思いました。子供たちにとっては、家庭でのルール、きまりが法律であり、それを守ることが一番だと思えます。時間を決めて自分でそのルールを守る力をご家庭と共に育てていきたいと思えます。視力の低下が年々進んでいる現状もあり、健康面からも、子供たちが家庭でのルールを守ることが大切だと思えます。子供たちの健やかな成長のためにも津幡南中校区ネットサミットの「スケジュールを作成し、全員で協力して取り組む」を受けた本校の取組「ゲームの時間より勉強や読書の時間を長くする」ことを実践していきましょう。